

牧野小学校での「出前授業」

2月18日午前、名古屋市立牧野小学校に「出前授業」、正式には「教えて博士！なぜ？なに？ゼミナール」に出かけた。牧野小学校は名駅の新幹線口から数分のところにあり、朝早くでかけて学校近くを歩き回った。高校での「出前授業」は何回か経験しているが、小学校は初めてで緊張して教室に入った。34人の6年生を対象に「地域から現代社会を考えよう」というテーマで授業した。

まず自己紹介として、幼い頃に母に連れられて近くの「鉄道病院」(現在は名古屋セントラル病院)に来たことなどを話した。地域に関心を持ってもらおうと、学校近くの「駅西銀座」と「愚痴聞き地蔵」を話題にしたが、興味深そうに聞いてくれた。



地図から現代日本を考えようと、クイズ形式で質問したが、大学とは違って、多くの生徒が元気よく手をあげてくれた。45分授業であるが、大幅に時間を延長してしまった。とにかく雰囲気がとても良いクラスである。

嬉しかったのは、数日後に生徒たちからお礼の「色紙」が送られたことである。そこには上手な字で授業の感想が色紙一面に書かれていた。「わかりやすい」とか「地域に興味をもった」、「名古屋のことを知ることができた」など、心にこもる感想が目についた。とりわけ嬉しかったのが「ダジャレがおもしろかった」という感想である。授業の最後にダジャレを言ったが、「反応」がもうひとつだったので気になっていた。



この19日には卒業式を迎える。生徒の皆さん、「卒業おめでとう」。また機会があれば「出前授業」に出かけてみたい。

(2010年3月12日 記)